



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月30日

上場会社名 株式会社日本M&Aセンター 上場取引所 東  
 コード番号 2127 URL <http://www.nihon-ma.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 卓  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 榎木 孝麿 (TEL) 03-5220-5454  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日 配当支払開始予定日 平成24年12月7日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	3,268	9.9	1,517	3.8	1,527	3.4	924	8.6
24年3月期第2四半期	2,973	33.2	1,461	44.7	1,476	48.9	851	50.9

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 907百万円( 7.9%) 24年3月期第2四半期 840百万円( 52.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	69.38	—
24年3月期第2四半期	63.86	—

(注) 平成24年4月1日付で普通株式1株につき普通株式200株の割合で株式分割を行っております。

1株当たり四半期純利益の金額は前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	9,015	7,506	83.3
24年3月期	8,628	6,932	80.3

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 7,505百万円 24年3月期 6,931百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3,500.00	—	5,000.00	8,500.00
25年3月期	—	25.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成24年4月1日付で普通株式1株につき普通株式200株の割合で株式分割を行っております。

平成25年3月期配当金予想は、当該株式分割後の金額であります。

仮に当該株式分割前に換算すると中間・期末の配当金は1株当たり5,000円、年間合計では10,000円となります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	8.2	3,000	8.3	3,000	5.8	1,820	13.1	136.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期2Q	13,329,600株	24年3月期	13,329,600株
② 期末自己株式数	— 株	24年3月期	— 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	13,329,600株	24年3月期2Q	13,329,600株

(注) 平成24年4月1日付で普通株式1株につき普通株式200株の割合で株式分割を行っております。発行済株式数は前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあつての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11

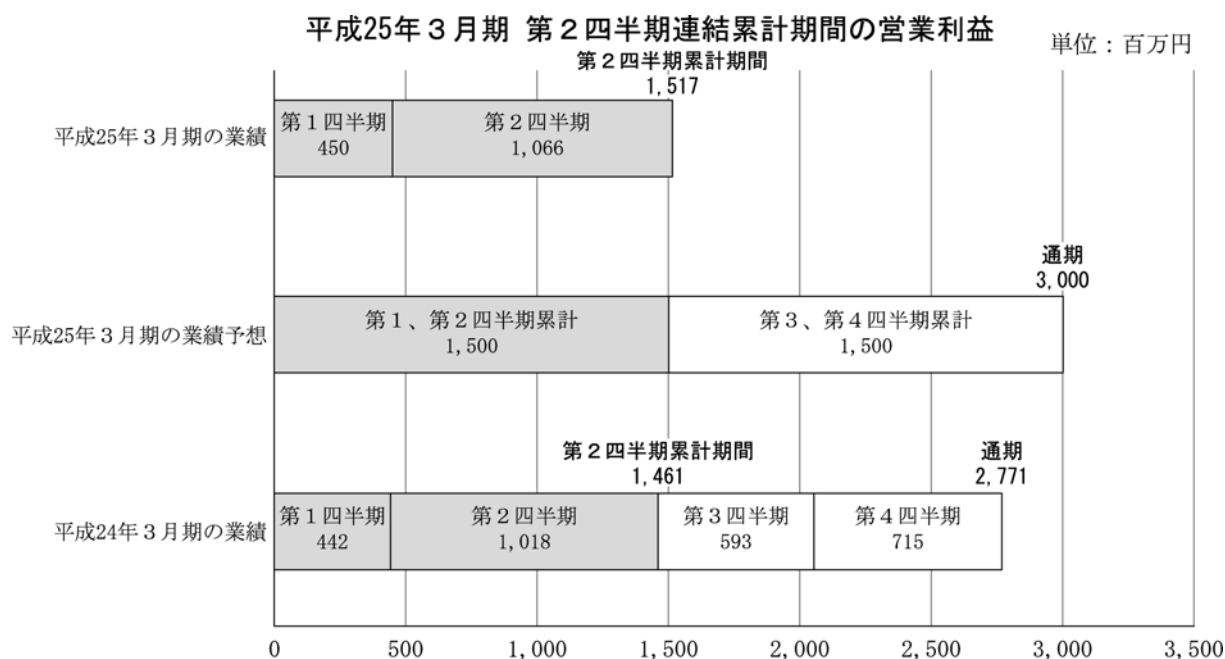
## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間（平成24年7月1日～平成24年9月30日）の連結経営成績は、好調な案件成約状況に加えて1件当たりのフィーレベルも高水準で推移したため、四半期単位での過去最高益を更新することとなりました。

これにより、当第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）の当社グループの経営成績は下記のとおり、売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益、すべての項目において当初の業績予想並びに前年同期実績を上回り、第2四半期連結累計期間としても過去最高益となりました。

	当第2四半期 連結累計期間の 業績予想	当第2四半期 連結累計期間の 実績	前第2四半期 連結累計期間の 実績	業績予想 達成率	前年 同期比
売上高	3,100百万円	3,268百万円	2,973百万円	105.4%	+9.9%
営業利益	1,500百万円	1,517百万円	1,461百万円	101.2%	+3.8%
経常利益	1,500百万円	1,527百万円	1,476百万円	101.8%	+3.4%
四半期純利益	910百万円	924百万円	851百万円	101.6%	+8.6%



好調な案件成約状況と併せて、当第2四半期連結累計期間は案件受託状況も好調に推移しました。その結果、豊富な受託残を擁しての半期折り返しとなっており、まさに2012年問題<sup>(注)</sup>本格化の幕開けの年に相応しい展開となっております。

<sup>(注)</sup>2012年問題とは、1947年から49年生まれの団塊の世代の経営者の方々が2012年から順次65歳を迎えられ、この10年ほどの間にリタイヤする経営者の方々も急増するとみられる問題です。

2012年問題の本格化、大手企業の海外シフトの加速、来年3月に予定されている中小企業金融円滑化法の終了等、現在中堅中小企業は直面する深刻な経営課題への解決を迫られています。

当社グループでは例年にも増して中堅中小企業の経営者の方々にM&Aによる企業の存続と発展のためのソリューションを提供すべく、より積極的な営業展開を継続する所存であります。

なお、平成25年3月期第1四半期に係る連結経営成績に関する定性的状況については、平成25年3月期第1四半期決算短信（平成24年7月30日開示）をご参照ください。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産の部

流動資産は、7,528百万円となりました。これは、現金及び預金が608百万円増加し、売掛金が138百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて7.8%の増加となりました。

固定資産は、1,486百万円となりました。これは、投資有価証券が161百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて9.6%の減少となりました。

これらにより、総資産は、9,015百万円となり前連結会計年度末に比べて4.5%の増加となりました。

② 負債の部

流動負債は、1,151百万円となりました。これは、未払法人税等が116百万円及び未払費用が84百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて15.5%の減少となりました。

固定負債は、357百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金が16百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて7.0%の増加となりました。

これらにより、負債合計は、1,508百万円となり前連結会計年度末に比べて11.1%の減少となりました。

③ 純資産の部

純資産合計は、7,506百万円となりました。これは、主として利益剰余金が591百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて8.3%の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年4月27日発表の通期の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,284,493	4,893,316
売掛金	576,736	438,414
有価証券	2,001,171	2,101,210
前払費用	28,859	25,220
繰延税金資産	89,829	65,691
その他	3,560	4,526
流動資産合計	6,984,650	7,528,380
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	33,353	32,445
その他(純額)	39,962	35,898
有形固定資産合計	73,316	68,343
無形固定資産		
	32,327	24,085
投資その他の資産		
投資有価証券	1,035,276	873,691
繰延税金資産	114,779	133,748
長期預金	100,000	100,000
その他	288,372	287,062
投資その他の資産合計	1,538,429	1,394,502
固定資産合計	1,644,073	1,486,931
資産合計	8,628,723	9,015,311
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	59,320	107,838
短期借入金	100,000	100,000
未払費用	211,947	126,988
未払法人税等	706,685	589,715
前受金	3,355	333
預り金	28,687	19,721
賞与引当金	38,531	42,486
役員賞与引当金	56,500	30,500
その他	157,649	134,014
流動負債合計	1,362,676	1,151,598
固定負債		
退職給付引当金	25,082	32,118
役員退職慰労引当金	308,834	325,185
固定負債合計	333,916	357,304
負債合計	1,696,593	1,508,902

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,075,487	1,075,487
資本剰余金	853,644	853,644
利益剰余金	4,977,437	5,569,043
株主資本合計	6,906,569	7,498,175
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,547	7,227
その他の包括利益累計額合計	24,547	7,227
新株予約権	1,012	1,006
純資産合計	6,932,130	7,506,409
負債純資産合計	8,628,723	9,015,311



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	2,973,226	3,268,260
売上原価	908,742	1,162,336
売上総利益	2,064,484	2,105,924
販売費及び一般管理費	603,189	588,480
営業利益	1,461,294	1,517,443
営業外収益		
受取利息	7,194	5,139
受取配当金	402	2,021
持分法による投資利益	12,074	8,401
その他	974	843
営業外収益合計	20,644	16,406
営業外費用		
支払利息	619	541
投資事業組合運用損	4,808	6,011
営業外費用合計	5,428	6,552
経常利益	1,476,510	1,527,296
特別損失		
固定資産除却損	7,690	—
原状回復費	4,441	—
投資有価証券償還損	—	4,240
特別損失合計	12,131	4,240
税金等調整前四半期純利益	1,464,378	1,523,056
法人税、住民税及び事業税	601,261	582,921
法人税等調整額	11,887	15,290
法人税等合計	613,149	598,211
少数株主損益調整前四半期純利益	851,228	924,845
四半期純利益	851,228	924,845

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	851,228	924,845
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,183	△18,309
持分法適用会社に対する持分相当額	2,816	988
その他の包括利益合計	△10,366	△17,320
四半期包括利益	840,862	907,525
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	840,862	907,525

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,464,378	1,523,056
減価償却費	16,829	18,591
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,813	3,954
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,200	△26,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,028	7,036
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	15,757	16,351
受取利息及び受取配当金	△7,596	△7,160
支払利息	619	541
投資有価証券償還損益(△は益)	—	4,240
固定資産除却損	7,690	—
持分法による投資損益(△は益)	△12,074	△8,401
売上債権の増減額(△は増加)	△443,706	138,321
前払費用の増減額(△は増加)	246	3,652
仕入債務の増減額(△は減少)	83,022	48,517
未払費用の増減額(△は減少)	△32,208	△84,958
前受金の増減額(△は減少)	△26,187	△3,022
預り金の増減額(△は減少)	△5,348	△8,965
その他	△16,207	△18,193
小計	1,042,857	1,607,561
利息及び配当金の受取額	9,039	7,889
利息の支払額	△628	△555
法人税等の支払額	△762,611	△698,766
営業活動によるキャッシュ・フロー	288,657	916,129
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の増減額(△は増加)	200,000	△100,000
有形固定資産の取得による支出	△33,986	△5,377
無形固定資産の取得による支出	△1,601	—
投資有価証券の取得による支出	△143,759	△75,250
投資有価証券の償還による収入	—	200,000
出資金の分配による収入	4,585	6,280
定期預金の預入による支出	△303,324	△504,575
定期預金の払戻による収入	1,102,994	404,147
その他	336	319
投資活動によるキャッシュ・フロー	825,244	△74,455
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△233,268	△333,240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△233,268	△333,240
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	880,634	508,433
現金及び現金同等物の期首残高	2,203,497	3,781,517

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,084,131	4,289,951

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。